



# 道徳教育上の諸問題

福原 滋

（つぎあい）交際について  
つぎあいは人間の善意に  
もとづいてお互いの生活が円  
滑に営まれ、お互いに幸福に  
なるには非常に大切な役割  
をはたしておられます。しか  
しその考え方や方法を誤つ  
た場合には、むしろ悪くか  
つ無駄で有害な結果を生む  
のであります。江戸の中期  
に柳沢吉保という老中が  
おりました。彼のつぎあひ  
はすべて「やつたり」とい  
ふ「つぎあひ」の考えにもと  
づいて行なわれておりました。  
彼のお返しは計つておけば  
△のお返しは当然あるはず  
だといふ考えであります。  
為政者がこれです。それま  
でにない暗い社会になつた  
と言われております。

冠婚葬祭はつぎあひの最  
たるものですが、いづれも  
人生の重大事であり、それ  
ら関係者は心のそこから喜  
びあい、悲しみを共にいた  
します。金銭や品物は誠意  
をあらわしたものにすぎま  
せんからその多少は問題で  
はないはずなのに誰々の結  
婚式の時には△円位の接待  
をうけたから自分の方でも

だ酒を飲むやつに満足な人  
間はない」と言われてお  
りますが、およそ人間社会  
において理由なくして飲ま  
したり、飲んだりする不台  
理な習慣が許されるはずが  
ないからですが、仮に神の  
ような人格者があつて「タ  
ダ酒を提供しても」信義を  
重んずる人間は決して手  
を出さなければなりません。  
なぜなら不合理な事実の中  
からは誠意と信頼に満たさ  
れた人間関係は生れないか  
らであります。

井戸端会議やお茶飲み会  
議は御婦人のつぎあひの方  
法としてもつともしばしば  
用いられておられますが、  
多勢の意見が出される利  
点がある反面、話題がとも  
すれば噂話になる傾向を  
持つておられる事に留意され  
なければなりません。噂話には  
悪口要素を多分に持った  
がること、問題であると申  
せば御婦人方から御叱りが  
あるかも知れませんが日本  
の女性は男性に比べますと  
社会的活動経験が少なく、  
その話題の中心となる事柄  
がせまひのがなんといつて  
も欠点になるのでありま  
す。新聞、ラジオ、雑誌等  
に目、耳をかたむける習慣  
を身につけてお互いの利益に  
なる話題だけが井戸端会議に

# 冬の生活に備えて

冬への住と衛生

私たちの郷土は、冬にな  
るとシベリヤ大陸から吹き  
下す、冷たい雨や雪の日の統  
ぎます。そこで私たちの住  
家をみますと、積雪の為空  
気の流通が悪く、低温多湿  
の状態となり、採光量も不  
充分となるから健康上及ぼ  
す影響は少なくないのです。  
風邪、神経痛、リウマチ、  
結核等を引き起し、悪化さ  
せたりします。

そこで冬期間の住につ  
いて、暖かく衛生的に過す  
ためにはどうしたらよいか  
を考えてみましょう。

(イ) 温度と湿度  
普通私たちの生活に一番  
適した室内温度は大体摂氏  
十八度前後で湿度が高かつ  
たりすると、暑さ寒さを感  
じる訳です。日本の家は  
一般に解放的で夏向きに造  
られており保温には、非常  
に不利な条件が多いので  
すが、室内から熱を逃がさな

りな見栄張りや無責任な傾  
向が強いようです。子供  
達には自分の力で、自分の  
考えで、誠意をこめたつぎ  
あひのあり方を身につけさ  
せる事が大切であります。  
(次号に続く)

いようにすることでありま  
す。床板、天井、壁などの  
すき間をなくして、南面の  
窓からは、日中出来るだけ  
日光をとり入れて日没後は  
カーテン等を深くおろし  
て、窓側の空気の層を大き  
くつくるようにします。む  
やみに温度を上げる必要は  
なく、居間のようなところ  
では摂氏十八〜二十度位が  
適当です。

(ロ) 新鮮な空気を  
冬の室内は家族が集中し  
て生活することや、暖房を  
行なう為に、じんあい、ガ  
ス、臭気などによつて室内  
の空気は相当汚れます。中  
でも特に注意しなければな  
らないのは炭酸ガス、一酸  
化炭素の中毒であります。  
これは燃料ガス、炭火など  
を使用する時に発生し、中  
でも一酸化炭素は危険で、  
空気中一%以上の濃度にな  
ると五分で人を殺してしま  
れるよう願います。

# 稲作

## 今年の反省と問題点

中部地区普及所 樋口 虎治郎

また、今年も豊作であ  
つた。しかしこの豊作の内  
容を省みると、色々問題  
になることも多かつたよう  
だ。長野県では九石の線が  
出たと云う、全く驚くべき  
成績だ。

今年の作柄を省りみて、  
更に一歩進んだ稲作経営が  
なされるよう、この冬期間  
充分検討してみよう。

### 品種問題

地区全体的に、品種の作  
付動向をみると、全作付面  
積中

越路早生	二〇%
万代早生	九%
新七号	八%
やちこがね	七%
中新二〇三号	六%
越光	五%
五百万石	四%
新六号	三%
新二号	三%
越米	三%

と云うように、一〇位迄  
の品種の作付面積の割合を  
みてわかるように、品種  
の認識が極めて高い、又一

### 苗代問題

当地区では最近、簡易に

### 俳句

日俳中里支部

林泉は紅葉したり湯の面澄  
桂仙  
深々と岩喰む瀬音紅葉落散  
一 声

少ない面積で、しかも早稲  
が出来ることから、ビニ  
ル畑苗代の普及は目覚まし  
い、又山間部では一部ビ  
ニルハウスも採り入れてい  
るが、これらの苗代はその  
特長、カナメをはずすと、  
とんだ失敗する。畑苗代の  
立枯病、ムレ病、ハウスの  
腰高病、水田仮植時の寒さ  
からしての失敗などがそれ  
だ。

畑苗代のカナメは床作り  
であり、ハウスは、水管理  
として畑仮植に進む事だ。  
尚、簡易、保温折衷苗代  
などで、うす播でありなが  
ら、三十三〜三十五日位で  
若い苗を植えてしまふ働向  
が最近あるが、これは今後  
充分避けるべきだ。この場  
合はやはり太い、分けつ  
伸びた、ジツタリした苗で  
植えるべきであらう。厚播  
きの場合別だが、  
色々の苗代の特徴を生か  
し山場地域では、ビニル

### 田植問題

ビニル苗代、保温、簡  
易折衷等の改良苗代を採り  
入れることにより、早植と  
なつた。一般的に五月十五  
日〜二十日頃よりの早植が  
この地域ではよいであらう  
が、中には早植さえすれば  
増収になるといふので、必  
要以上にムリムリして五月  
十日前後頃の早植があるが  
これはその時期の気温から  
しても、又、活着したとし  
ても、分けつが乱れ、遅植  
したものより減収となる場  
合が多い。またヤセ田、浅  
耕田などはあまり早植はよ  
くないという経験者も多く  
あると思う。地力の増加と  
早植を平行して考えてす

### 肥料問題

農家の施肥技術は大変す  
すんだ。昨年は過剰施肥や  
その他の条件などから倒伏  
が多かつたが、今年も去年  
の失敗や、中間追肥する人  
が殆んどみられず、穂肥も  
早、中性のものは殆んどや  
らなかつた。今年の天候か  
らすれば極めて堅実であつ  
た。ここで今後の問題とし  
たいのは、ビニル畑苗代  
のような若苗を早く植え、  
窒素肥料の元肥多肥がやら  
れると、この畑苗の素質が  
ら分けつが過剰となつたり  
乱れたりして、遅植のもの  
より減収する場合がある。  
今年でも心当りのある人も  
あるであらう。それでこの  
ような畑苗の早植への場  
合、窒素肥料を元肥に少な  
めに、リン、カリ、硫酸の  
下に、今、県農試推奨の下  
層施肥機を使用、尿素を田  
圃後一週間位で六寸位の深  
層に入れる方法などが、よ  
いように今年の普及所の試  
験成績からしても思われ  
る。

### 用水管理

荒屋部落でこの夏、普及  
所で講習会を開催したとこ  
ろ、キ、メが多すぎたか、  
水を何日も干しつぱなして  
モノスゴイヒビをつくつて  
いる水田があつたが、これ  
はちよつとゆき過ぎだ。お  
陰で今年、川の水不足さ  
わきがなくてよかつたそう  
だ。

### 中耕除草

早期除草、止草の早期切  
り上げが徹底してきたこと  
はよい傾向。又二・四・D  
等の除草剤も、全水田面積  
の一割強行なわれておる。  
今後、新しいPCP（ヒ  
エヤ、その他の雑草）が多  
く普及しそ。今年の成績  
極めてよい。

### 年賀交換会

みんなで参加しよう  
虚礼を廃し冗費をばく  
と云う趣旨のもとに、今年  
も一月二日前十時より田  
沢小学校に於て年賀交換会  
を行ないます。多数参加さ  
れるようお願いいたします。